

**平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》**

事業概要	事務事業名	小牧市介護保険事業特別会計繰出金						担当部	健康福祉部			
	会計区分	介護保険事業特別会計			事業類型	法定受託系	担当課	長寿介護課				
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	介護保険係			
	総合計画 分野別計 画	主目的	3 保健福祉	13 高齢者福祉	2 高齢者の地域での生活を支援する							
		副目的	13-3		13-4							
	予算区分	款	3	項	2	目	4	大	4	中	1	
	根拠法令・個別計画	介護保険法第124条										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/>	地域住民組織		<input type="checkbox"/>	一部又は全部委託		
		<input type="checkbox"/>	指定管理・外郭団体			名称:						
		<input type="checkbox"/>	NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	介護保険事業の健全な運営を図るための介護保険事業特別会計に対する繰出金。介護給付費に対する法定負担分と保険料で賅うことができない事務費への繰り出しを行うことを目的とする。											
内容 (手段)	介護保険給付費に要する費用(介護特会歳出2款総額)の12.5%、地域支援事業費の内介護予防事業費(介護特会歳出4款1項総額)の12.5%、地域支援事業費の内包括的支援事業費・任意事業費(介護特会歳出4款2項総額)の20.0%、過年度分、事務費分に対する繰出金。繰り入れた翌年度に、充当した事業の決算額を踏まえて精算する。介護サービス給付、介護予防事業等地域支援事業を行っている。平成21年度は、新たに高額医療合算介護サービス給付事業を行い、介護保険と医療保険の自己負担額の合計が所得階層に応じた上限額を超過した場合、その超過した金額を支払うことにより、低所得者の継続的なサービス利用を促進した。職員は、介護保険料賦課・徴収事務、要介護認定事務、介護給付費の支払・チェック、介護事業者の指導等を行った。											
受益者負担	無	内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	4,891,710	5,019,585	5,493,678	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10
			人件費	千円	536	536	536
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0
		費用合計	千円	4,892,246	5,020,121	5,494,214	
	対前年比	%		102.6			
財源	一般財源	千円	735,009	728,593	808,785		
	国・県支出金	千円	4,157,237	4,291,528	4,685,429		
	その他財源	千円	0	0	0		

業 績	活動指標	活動指標名		単位	H21	H22	H23
		サービス受給者数	人	目標	—	—	—
				実績	2,579	2,828	
				目標			
				実績			
				目標			
	実績						
	成果指標	成果指標名		単位	H21	H22	H23
		サービス受給者1人当たりの事業費	千円	目標	—	—	—
				実績	1,896	1,774	
			目標				
			実績				

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	介護給付費に対する法定負担分と保険料で賄うことができない事務費への繰り出しを行うことにより、介護保険事業の円滑な運営を図ることができている。		
	事業を廃止・休止したときの影響	介護保険事業の円滑な運営が困難となり、介護サービスの利用に支障が出る。		
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	介護保険事業の円滑な運営が図られており、今後も継続して実施していく必要があるため。		
	今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	介護サービスの充実を図る。		

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	一次評価のとおり		